



# 学校だより

令和2年 7月号  
村上市立朝日みどり小学校  
村上市中原2726  
電話 72-6665 FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://www.city.murakami.niigata.jp/asahi/asahimidori/>

## 最短の夏休み・我慢の夏休み…だからこそ有意義に！

校長 見原 恵

まさに怒濤の1学期が終わります。新型コロナウイルス感染症予防に努めながらの学校生活でしたが、子どもたちが元気に過ごせたことを何より嬉しく思っています。保護者の皆様からは、「毎朝の検温」「マスクの準備」「新しい生活様式」への取組等、様々な面でご協力いただきましたことに、心から感謝致します。ありがとうございました。

さて、私が知る限りでは、村上市の歴史上、最も短い19日間の夏休みが始まります。そして、現在の日本の「新型コロナウイルス感染症」に関する状況を考えると、やはり我慢を強いられる夏休みになるのではないのでしょうか。しかし、だからこそ、『家族の絆を深める有意義な夏休み』にしてほしいと願います。

では、『家族の絆を深める有意義な夏休み』とはどんなイメージが浮かぶのでしょうか。今までの夏休みのように、「キャンプや旅行で絆を深める」ことには、少し抵抗が感じられます。「盆に県外等から親戚中が集まって、ワイワイガヤガヤ」も、ちょっと慎重になります。私は、この機会に、子どもたちと「将来の夢」や「やってみたい職業、やりたい職業」について語り合っしてほしいと思っています。

皆さんは、お子さんやお孫さんの夢や将来なりたいと思っている職業を知っていますか？じっくり聞いたことはありますか？また、お子さんやお孫さんに自分の仕事について話をしたり、仕事をしている様子を見せたりしたことはありますか？あるという人も、ないという人も、是非、現段階での子どもたちの思いを聴いてください。そして、「分からない」や「まだ決まっていない」という答えが返ってきた場合には、「どんなことが好きか」を尋ねて、いろいろな選択肢を一緒に探してみてください。最近話題になっている池上 彰さん監修の『なぜ僕らは働くのか』という本の一部を紹介します。テレビで情報を得て、思わず購入してしまいました。

将来、自分はどのような仕事をしたいのか。若いうちから考えておくことは重要です。やりたい仕事を見つけるために、まず、自分は何が好きかを考えるところから始めましょう。「体を動かすことが好き」「本を読むのが好き」「お菓子を食べるのが好き」「小さい子と遊ぶのが好き」など、人それぞれ色々な好きがあると思います。それを実際の仕事と結びつけていきましょう。(中略)「好き」を入り口にして思い浮かんできた仕事について、本を読んだり、大人に聞いたり、インターネットで検索したりして深く調べてみるといいでしょう。将来そうした仕事に就くために、どんな努力をしたらいいかが分かってくると思います。好きなことが色々あるという人は、1つに絞らずに「好き」から浮かんだいろいろな仕事を調べましょう。好きなことや夢は、1つに決めなければならないわけではありません。



ここで、おそらく、「ゲームが好き」という子どもがたくさん現れると予想されます。そのゲームを生かせる職業は？ゲームを開発するには？プロゲーマーになるには…。一緒に調べてみたり、今、子どもたちがやっているゲームをちらっと覗いてみたりするいい機会かもしれません。また、「一緒に読書や料理」「トランプやカルタ」など、普段できない“絆づくり”に挑戦してみてもいいのではないでしょうか。